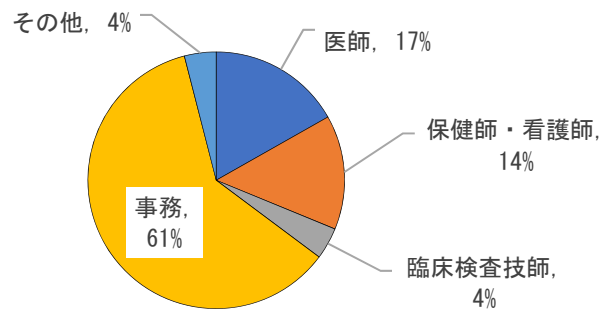


健診団体連絡協議会 健診フォーラム 開催報告

1. 日 時 平成31年3月8日（金） 15:00～18:00
2. 会 場 主婦会館プラザエフ 地下2階「クラルテ」
東京都千代田区六番町15（四ツ谷駅徒歩3分）
3. 参加対象 健団協4団体いずれかの施設会員または個人会員
（医師、保健師、管理栄養士、看護師、事務系等、職種は問わない）
4. 参加費 無 料（要 事前申込）
5. 事前申込数 163 人
6. 当日参加者数 143 人（106 施設）
参加者内訳左表



7. プログラム

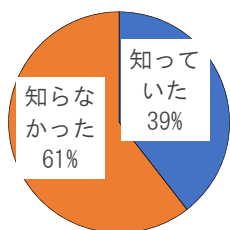
総合司会：一般社団法人日本総合健診医学会 理事長 福武 勝幸

15:00～	開会挨拶 健診団体連絡協議会 議長 篠原 幸人
15:10 ～ 15:50	「健診団体連絡協議会発足の経緯と展望 ～人間ドック健診の未来もふくめて～」 公益社団法人日本人間ドック学会 理事長 篠原 幸人
15:50 ～ 16:10	「保険者が求める健診機関とは」 健康保険組合連合会 参与 松本 義幸
10分休憩	
16:20 ～ 18:00	シンポジウム「人間ドック・健診データの利活用とは、誰がどのように利用し管理するのか」 座長：公益社団法人日本人間ドック学会 理事 野村 幸史 講演1 「特定健診データ等の保険者間の引継ぎ、マイナポータルを活用した特定健診データ等の閲覧」 演者：厚生労働省 保険局医療介護連携政策課 医療費適正化対策推進室 室長 廣瀬 佳恵 講演2 「「データヘルス」における健診データ活用の現状と健診データ仕様標準化への対応 ～健診標準フォーマットを利用した「コラボヘルス(事業所との協働)」の推進～」 演者：日立健康保険組合 保健事業課 根岸 正治 講演3 「全国健康保険協会(協会けんぽ)の保健事業について」 演者：全国健康保険協会本部 保健部長 松下 敏幸 講演4 「保険者が求める人間ドック・健診データ提供と課題」 演者：(人間ドック健診実施病院より) アルシエククリニック 院長 坂本 嗣郎
18:00	閉会挨拶 一般社団法人日本総合健診医学会 理事長 福武 勝幸

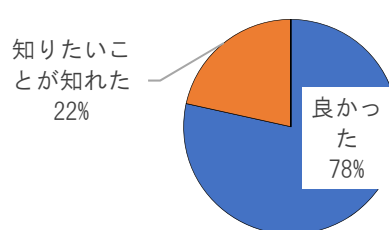


8. アンケート結果（抜粋）

1) 健団協を知っていたか？



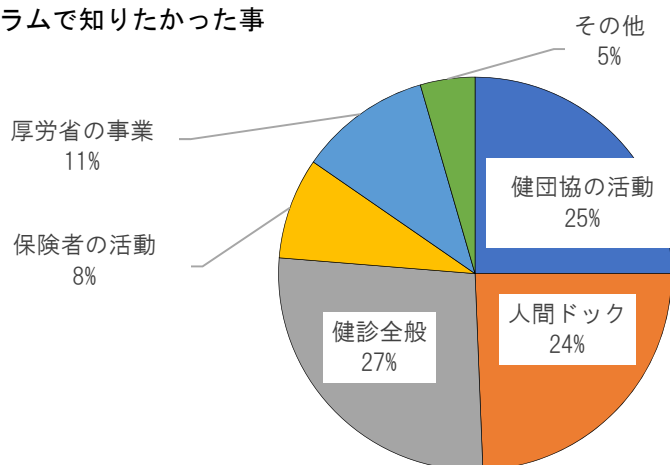
2) フォーラム全体の感想



※選択肢

- ・良かった
- ・良くなかった
- ・知りたいことが知れた
- ・わからなかった

3) フォーラムで知りたかった事



ご意見抜粋

- ・ 各団体がやろうとしている取り組みの全体像が分かった。
- ・ 人間ドックの今後の課題が分かったが、この課題をどのように進めていくかが今後知りたい。
- ・ データの統一は当院だけの課題でないことがわかった。統一されれば業務効率化にもつながる
- ・ シンポジウムの有機的な議論のために色々ご準備されたことがわかった。